

応募事例

【工法の種類】 アイワン・部分開口
「真壁上下あき」・構造用合板「換気扇」

【応募者名】
日本住宅耐震補強（株）

建物概要	
建築年	昭和48年
階数	2階建て
1階面積	63.35㎡
2階面積	29.81㎡
延べ面積	93.16㎡
判定値	[施工前] 0.40 [施工後] 1.00
工事費	152万円
工事期間	2週間

真壁上下あき工法と天井点検口：
この工法にはあき寸法の制限がある。
これを満たさないような箇所では、点検口をつくれば
対応できる。少しの工夫が応用範囲をひろげてくれる。

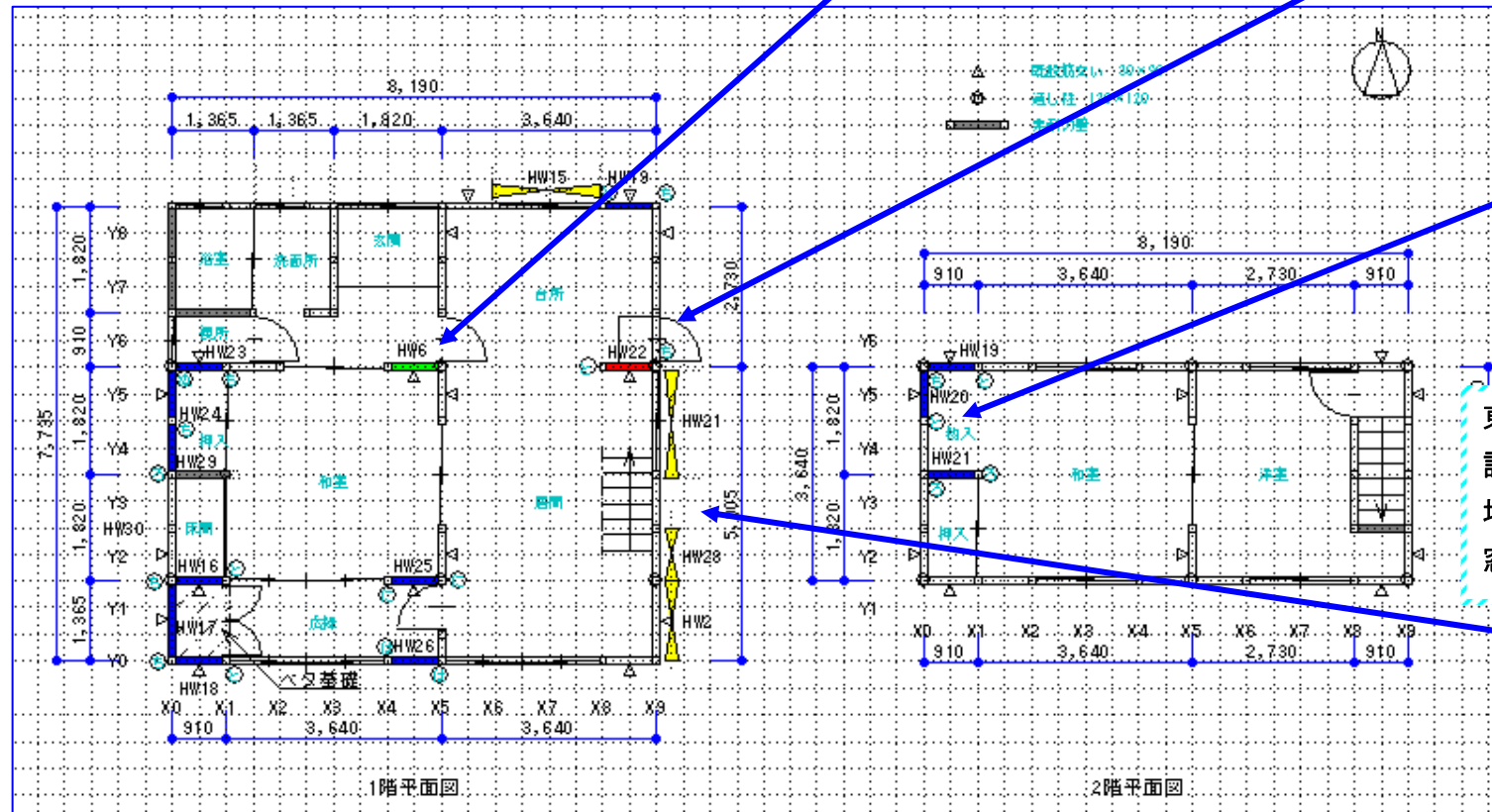
勝手口のように土間がある箇所は
床解体が不要。ただし框のため土台の一部に構造用
合板を張れない。一部切り欠きとなるが、
これも評価されているので応用する。



構造用合板「換気扇」



押入での補強
押入は補強計画を検討する際、一番最初に取り
上げるところです。解体・復旧にかかる費用が
少ないので低コストでの改修には必須です。



東面の補強：室内側は階段が露出した形で
設置されているため、内部工事だと手間が
増える。またメインの居住空間なので
窓面を含む外部での補強とした。



外付けブレース工法 アイワン